



福島県立梁川高等学校  
令和元年6月21日  
校長だより  
知性 誠実 責任  
第 26 号

## ■ 高等学校説明会

前号に引き続き、梁川高校の学校紹介をします。

### 自分の学力を向上させたい！

古典A  
総合数学  
英語会話  
地学基礎  
日本文化史



努力した経験は就職・進学活動での自己アピールにもつながります

中学校の学習内容の学び直しに加えて、自分の興味や関心、進路希望に応じて科目を選択し、将来の進路を見据えながら、学力向上を目指した学習をしていきます。

授業を通して努力した結果は、進学や就職活動につながり、自己アピールの際の材料となり、大きな自信にもつながります。

### 大学・短大・専門学校への進学を目指したい！

数学活用  
英語表現 I  
物理基礎  
地理A  
政治経済



進学に対応した授業も選択可能  
放課後に課外学習も実施

数学活用や英語表現 I、物理基礎、地理 A、政治・経済などは、大学や短期大学、専門学校への進学を目指している生徒のための科目です。梁川高校では、進学に対応した科目も選択できるようになっており、放課後には課外学習も実施し、一人一人の進学希望に応じた支援を行っています。

### 資格取得を目指したい！

ビジネス基礎  
情報処理  
電子商取引

取得できる資格  
ビジネス文書検定 1～3 級  
情報処理検定 2～3 級  
電卓実務検定 2～3 級


他にも、漢検・英検・数検・日本語検定など

資格を持っていると進学や就職に有利

高校時代に様々な資格を取得することは、進学や就職に関係するだけでなく、目標を設定し、それに向けて努力し、合格することで大きな自信を得ることにつながります。ビジネス基礎、情報処理、電子商取引などの学習を通して、検定試験にチャレンジしたり、国語、数学、英語の学習を通して漢字検定、数学検定、英語検定、日本語検定なども受験することができます。

**保育士や調理師・芸術系の仕事を狙いたい!**

子どもの発達と保育  
フードデザイン  
音楽Ⅱ・Ⅲ  
美術Ⅱ・Ⅲ  
器楽  
環境造形




保育士や調理師に向けた学習にも対応  
芸術科目も充実

生徒の中には、保育士や調理師になりたい、芸術系の仕事を狙いたいという人もいます。そういった希望を叶えるために、子どもの発達と保育、フードデザイン、音楽Ⅱ・Ⅲ、美術Ⅱ・Ⅲ、器楽、環境造形などの科目が用意されています。これらの中から、自分の進路希望に応じて科目を選択し、学習するようになります。

**生徒の進路決定100%達成を目指し、キャリア教育を充実!**

- ▲ 企業・上級学校見学会(1年)
- ▲ インターンシップ(2年)
- ▲ 課外授業・面接指導(3年)



梁川高校では、生徒の希望進路100%達成を目指しています。そのための教育活動として、1年生では企業や上級学校見学会、2年生ではインターンシップ、3年生では課外授業や面接指導などを行っています。他にも進路講演会や個別面談を実施し、一人一人の進路が決まるまで、丁寧にサポートしていきます。また、進路決定後も早期離職を防ぐための個別面談やコミュニケーション能力育成に取り組んでいます。

**卒業生の主な進路先**

進学	就職
福島学院大学	JA伊達みらい コメリ
桜の聖母短期大学	福島キャンノン ヨークベニマル
いわき明星大学	曙ブレーキ福島製造 ダイユース
東北福祉大学	福島交通 NOK福島事業場
東日本航空専門学校	福島太陽勝電 レノコ
日産栃木自動車大学校	山崎製パン カメイ
福島医療専門学校	TBソーテック東北 トッパンTDKレーベル
県高等理容美容学院	伊達物産 福島製鋼
福島看護専門学校	フクシマフーズ 金津建設
福島介護福祉専門学校	あづま脳神経外科病院 福島日産自動車
仙台医療専門学校	福島トヨタ自動車 北信福祉会

卒業生の進路先は、平成29年度が進学46%(大学8%)、就職54%でした。平成30年度は進学26%(大学9%)、就職74%でした。就職は、8割から9割が県内となっています。梁川高校では、伊達地区、県北地区を中心として地元就職する生徒が多く、地域に貢献できる人材を育成している高校となっています。

## ■ 第1回防災(避難)訓練

6月19日(水)に第1回防災(避難)訓練を実施しました。いずれの時間に実施するかは予告せずに、地震を想定した訓練を行いました。また、避難完了後には、緊急時を想定して、人文字による「SOS」の練習をしました。

## ■ 租税教育推進協力校

梁川高校は、昨年度と今年度の2年間、福島地区租税教育推進協議会より租税教育推進協力校の委嘱を受け、授業での租税教室や税に関する作文コンクールへの応募などに取り組んでいきます。生徒が租税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い道に関心を持ち、納税者として社会や国の在り方を主体的に考えるという自覚を育てることを目的としています。